

川尻寶岑 （おんたけ） 心學者、劇作家。天保十三年十一月十八日江戸生れ。明治四十二年八月十日歿（二八二—一九二）。講義祐、幼名永吉、通稱彦兵衛、京靜。別號唯心齋、寶岑道人、忘路庵、擇木堂、有一松齋。生家は代々日本橋の蟹甲問屋。明治二十一年日本演藝協會委員。依田學海等の演劇改良運動に加はり、素人乍ら實作をも携はる。また心學者として知られた。早野元光著「川尻先生事蹟」（内題「川尻寶岑先生事蹟」明治四十四年八月十五日參前巻）がある。

著書「内部文明論」（村越寶林、鈴木寶瀛筆記、明治十七年九月五日鶴鳴堂）、

「學海居士作」（吉野拾遺名歌響）全二冊（寶岑道人名、校訂、耕雨小史評點、明治二十年一月鳳文館）、セキスピア詞曲・エル・ジエツパ

「原編・學海居士遺稿」（脚本ハ佛國、世界ハ日本當世）一人女婿（婿）全二冊（同、

校訂、耕雨小史評點、明治二十年二月鳳文館）、（文覺上人勸進帳）

（河尻寶岑名、依田百川合作、明治二十一年九月二十七日金港堂）、

「二公謙翁著」（謙翁道話）（朋書、明治二十六年九月二十三日月刊、鴻

明社）、同「謙翁道話」（聽書、明治二十二年十月十五日日本國教大

道社）、（莊子新釋）（明治二十五年六月五日廣文堂書店）、（白隠

壽語心經閑話）（小野田亮正譯記、明治四十一年七月二十日すみや書

店）、（川尻先生警訓一滴）（大正元年十月五日靜岡・靜岡心學道話協會編

刊）等。

